

やまびこだより

■発行者/遠阪自治協議会

■発行所/やまびこセンター「萬歳山」

■E-mail : tosaka@key.ocn.ne.jp

会長: 足立基博

TELFAX: 88-0420

令和3年

5月20日

遠阪楽校

100年先の人づくり

新たな年度に期待を寄せて



遠阪自治協議会会長

足立 基博

この写真は三月二十六日に旧遠阪小学校を撮影したものです。毎年、

有志の皆さんが廃校記念のこの日に合わせて黄色いハンカチの取組が続いています。今年も春風に乗って空一杯にたなびいていました。

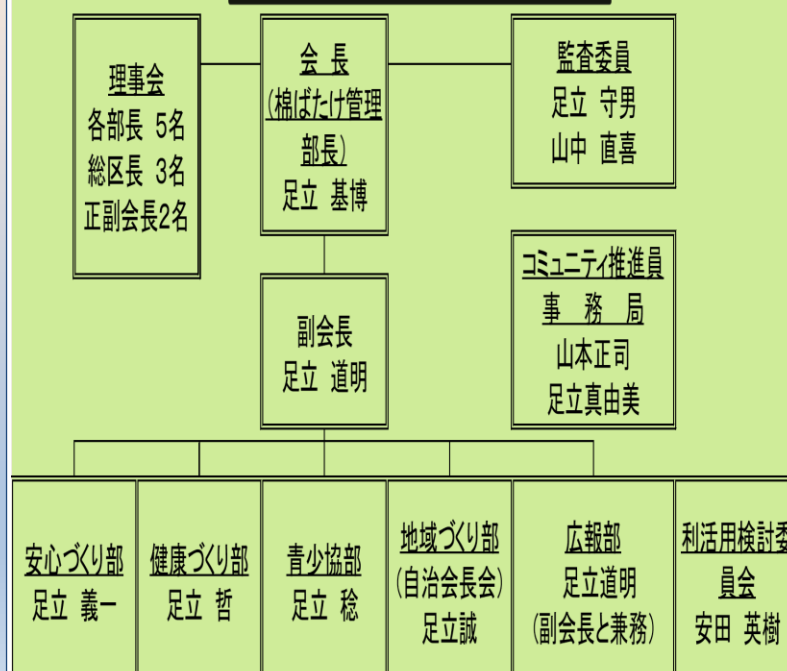
一方、遠阪小学校が閉校して、四年が経過しました。その間、廃校活用申し出は数多く届いたものの、未だにその実現に至っていません。明

治の学制以来、学校が果たしてきた地域コミュニティとしての中核機能が年々低下してきているように思えてなりません。改めて「旧遠阪小学校を活用した地域づくり」の大切さを痛感しました。

そのため、本年度は旧遠阪小学校を舞台に世代を超えた人の出会いを多く設けるよう事業を計画しました。また、私たち住民が遠阪の良さを再発見できる場の構築に努めます。そして、ホームページを利用して住民間で双方方向の情報発信が可能となる環境も整えます。さらに、空き家を活用した取組など、移住定住の促進に向けた取組も始めます。

その結果、多様な出会いが実現し、コミュニティ内での相

令和3年度 遠阪自治協議会役員組織



互支援体制の構築につながると考えました。同時に旧遠阪小廃校利用の具現化も図れると期待しました。郷愁に思いを馳せる三月二十六日の取組が遠阪校区の隅々まで優しく包む日が訪れることを願って止みません。

今年度の当総代会は、県内に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発令されていることを鑑み、感染拡大防止の観点から書面による決議といたしました。なお、書面決議を集計した結果、過半数の賛成を待つて可決されたことを申し添えておきます。